

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1314615514					
病院名	社会医療法人財団大和会 東大和病院					
所在地	東京都東大和市南街1-13-12					
管理者氏名	院長 加藤隆一					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	284床	0床	0床	0床	0床	284床
承認年月日	平成28年2月16日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア 紹介率80%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	90.6 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	5,473 人
	②初診患者数	10,867 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	876 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	3,948 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	83.7 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	5,058 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	院長
登録医療機関数	88 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	88 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	719 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	719 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT、MRI、マンモグラフィ、骨塩定量検査
共同利用可能な施設等	東大和病院

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	5,107 (4,590)
救急搬送以外の救急患者数	3,232 (2,963)
合計 (うち初診患者数)	8,339 (7,553)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	カテーテル、内視鏡、MRI、透視：いずれも24時間体制
優先使用可能な病床数	0 床
専用病床数	30 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	1~2	2人
うち専従数	0人	1人
看護師数 (准看護師含む)	3~4	0人
うち専従数	3~4	1人
薬剤師数	11人	2人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	20人	4人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	20人	3人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	17人	1人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	地域医療支援病院運営委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	9 人
研修施設	東大和病院会議室、C3 (シースリー)

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	13 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	8 回
研修会延べ参加人数	304 人
うち院外のみでの延べ参加人数	115 人
症例検討会の開催回数	9 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	9 回
研修の内容	症例検討会、救急症例検討会、救急隊・警察との意見交換会、新興感染症対策訓練、外来感染対策向上加算研修会、介護における行動制限について考える会

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長
管理担当者	次長
診療に関する諸記録の管理方法	ソフトウェア・サービス社の電子カルテシステムにより一元管理している。職員は各自のIDとパスワードによりアクセスし、閲覧、作成ができる。職種により、アクセス制限設定、ログ保存管理により情報漏洩対策をしている。
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	ソフトウェア・サービス社の電子カルテシステムにより一元管理している。職員は各自のIDとパスワードによりアクセスし、閲覧、作成ができる。職種により、アクセス制限設定、ログ保存管理により情報漏洩対策をしている。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長	
閲覧担当者	主任	
閲覧方法	電話にて申し込みを受け、日程調整し東大和病院応接室にて対応する	
前年度の総閲覧件数	0 件	
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	東大和病院 院長
委員数	12 人
うち院外	9 人
委員会の開催回数	4 回
委員会の概要	地域医療支援病院に関わる実績報告、当院の地域医療への貢献状況説明及び意見聴取、その他意見交換 開催日：2024年4月16日、2024年7月16日、2024年10月15日、2025年1月21日

8 患者相談の実績

相談を行う場所	がん相談支援センター、外来、病棟、患者支援センター内（入退院支援）
主たる相談対応者	がん相談支援センター室長（主任）医療福祉相談室長（主任）
相談件数	45,100 件
相談の概要	●医療相談の内訳 転院（回復期・療養型・老健等）支援、退院支援、療養相談、経済相談、その他 ●がん相談の内訳 癌の告知、転移や再発の心配、死の不安等に対する精神的支援、療養上の相談、治療、療養先等の情報、セカンドオピニオン、家族のサポート、その他

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	評価を行った機関名：日本医療機能評価機構 (3rdG:Ver2.0) 評価を受けた時期：令和2年1月6日

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	情報発信：連携ニュース、広報誌の発行、ホームページ 内容等の概要：医療機関・施設へ病院の情報、取り組み等を発信している

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	看護師：3名（内1名 専従）、社会福祉士：7名 自宅への退院時の調整は看護師が主に担っており、回復期、療養、施設などの転院調整についてはMSWが主に担っている

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	パスの種類：北多摩西部地域医療連携協議会（旧：脳卒中地域連携パス、旧：大腿骨頸部骨折地域連携パス）、糖尿病地域連携パス、前立腺がん地域連携パス（PSA） 運用方法：北多摩西部地域医療連携協議会を定期的に開催し、参加医療機関と地域連携パスの普及に努めている